



新明倫

鍛英親
錬知愛

高鍋西中学校
学校だより
平成29年6月8日

「We are one」生徒総会を行う

5月26日（金）に生徒総会を行いました。全校討議では議長団（高見 大地 君、日高 友里恵 さん）の的確な進行のもとに、各学級から活発に意見が出されました。高鍋西中学校の良い点をさらに伸ばしながら全員が過ごしやすい学校にしていくために、「We are one」を年間目標に採択しました。そのために、これから異学年との合唱を行っていくことなどを全員で決定しました。

当日までに、生徒会執行部（岡次 秋恵 生徒会長）や全校専門委員長・副委員長が中心となって、昨年の3学期から昼休みや放課後に時間をかけて、入念な準備を進めてくれました。また、各学級でも学級役員を中心にして、事前の討議をしてきました。

総会までの陰ながらの様々な準備や総会当日の活発な討議を通して、一人一人が生徒会の一員であるという自覚が高まったようです。大変有意義であった生徒総会全体の取組を通して、高鍋西中学校の伝統である「リーダーシップ・メンバーシップ」の一面を見た思いでした。



3年生 福祉について学ぶ

3年生は6月を福祉月間として、様々なことを学んでいます。その第1回目として、1日（木）の総合的な学習の時間では、視覚障害者福祉会と社会福祉協議会などから7名に来校していただきました。

前半は、視覚障がいのある西條 由希 さんから講話や歌などを聞かせていただきました。「アメイジンググレイス」の独唱に始まり、ピアノの独奏を聞かせていただきました。続いて、西條さんの伴奏で「翼をください」「ふるさと」などを、3年生全員で大きな声で歌いました。その後は、西條さんご自身が目が見えなくなってからピアノをおぼえられたことや日常生活での思いなどについてお話ししていただきました。後半は、社会福祉協議会の方から障害や福祉についてのお話をうかがいました。

今月はその他に、車いす体験やアイマスク体験、高齢者疑似体験を行い、認知症などについても講話を聞いたりや体験をしたりすることになっています。



寄贈していただきました。

「赤い羽根共同募金事業」による花の苗（高鍋農業高校で栽培）を300本寄贈していただきました。サルビア、マリーゴールド、トレニア、日々草の4種類です。先日、各学級の花壇に植えました。学校がさらに明るくなりました。



「県鉄工業会」（山口鉄工建設、マコト鉄工、石川ウエルド）から、鉄製トンボ6本を寄贈していただきました。

サッカー部とラグビー部で大切に使用させていただきます。

